

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和3年11月8日

事業所名: 放課後等デイサービス フェローKIDS

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
 評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保		○		車椅子の児童が2名になると狭さを感じることもあるため、机や席順などを工夫して通りやすいように配慮を行っている。	19	3	1	2	活動に必要なものはあるが狭いと思う。 かなりの密度な印象。	机の配置を変えることで子どもたちが窮屈に感じないように配慮する。
	2 職員の適切な配置		○		利用人数が多い日はアルバイトなども配置してサービスに偏りがないようにしている。	19	2	0	4	その日、何人の利用があり、それにもない指導者などスタッフ数は分からない。	10人の児童に対して、2名配置が適切な人数ですが、基本的には3名配置するよう心がけています。また、事業所お便りなどを通して、スタッフの紹介も行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備		○		物の配置を工夫することで事業所内のコンセントが引っかからないよう配慮している。	20	3	0	2		2階に事業所があるため、エレベーターを必要に応じて使用し、玄関前の段差は取り外し可能なスロープを使用している、トイレは手すりを配置している。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保		○		毎日掃除を徹底している。最近では児童のスケジュールにも掃除の時間を取り入れ清潔さを保っている。	20	2	0	2		毎日の掃除を今後も徹底する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画		○		毎年社員合宿を開催し、部署内の方針や今期の目標を掲げ一人ひとりが、それに沿った行動をしている。						申し送りを活用して日々の活動だけでなく、年間の振り返りも行っていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施			○	第三者からの外部評価は取り入れていない。						必要に応じて、外部評価の取り入れ実施。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保		○		研修は積極的に参加しており、研修への参加の促しも多い。						今後も外部研修への参加を促し、実施。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な 支援の 提供	1	○			支援計画は半年ごとに児童と振り返りを実施後、親御さんに相違がないかの確認を行い、作成している。	23	1	0	1	もし可能であればオンラインで発達や学習習熟度に応じて学習を進められるようなソフトを導入していただいて、1日20分だけでも利用できるとうれしいです。	オンラインでの学習支援は行っていないが、ご自宅でも行えるような学習内容の提案を行っていききたい。
	2	○			児童のニーズも聞き取りつつ、必要な課題を見極め、支援計画に反映するようにしている。	22	2	0	1	利用開始後間もないためこれからだと考えています。	将来がイメージできるようスタッフ同士でしっかり話し合い、支援計画の作成に努める。
	3	○			生活面(集団)、学習面(個別)両面からの課題を反映するようにしている。						将来がイメージできるようスタッフ同士もしっかり話し合い、支援計画の作成に努める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
適切な支援の提供 (続き)	4		○		支援計画に沿った活動を心掛けているが、完璧に計画通りではない部分もある。	20	2	0	2	利用開始後間もないためこれからだと考えています。	引き続き、子どもに沿った計画作成を心掛ける。
	5		○		夏休みなどの長期休暇はいつもと違った課題を部署で考えたり、他部署との連携を図りながら学習を実施している。	/	/	/	/		引き続き、プログラム改善は部署スタッフ全員が関わられるようにする。
	6		○		特に長期休暇などは時間も長いため、活動の内容を変えたり、土曜、祝日の学習内容は児童の成長速度に合わせて変化させている。	20	1	0	4	利用開始後間もないためこれからだと考えています。	イベント日はいい機会なので、引き続き新しい事にチャレンジできる日にしていく。
	7		○		平日、休日それぞれのタイムスケジュールがあり、長期休暇も期間限定の課題を用意している。	/	/	/	/		平日、休日に合わせたスケジュールの作成、改善を繰り返していく。
	8		○		申し送りの時間を決め、利用児童の確認や諸注意の確認を行っている。	/	/	/	/		引き続き、申し送りを通して情報共有を行う。
	9			○	支援終了後は緊急性があるものに関しては当日確認。翌日も良い場合は翌日に確認を取る時間を設けている。	/	/	/	/		引き続き、申し送りを利用して情報共有を行う。緊急時は臨機応変に対応する。
	10		○		保護者向けに日誌を書き、ご家庭へ共有。是認で確認できる日報に支援の内容を記入し、記録している。	/	/	/	/		引き続き、日報や日誌の改善を行う。
11			○	定期的なモニタリングは実施している。モニタリングの時期を早めることはあまり行っていない。	/	/	/	/		申し送り等で担当スタッフの確認、期日の周知の徹底を行う。	
関係機関	1		○		状況に合わせ、その児童との関わりが深いスタッフが参画するようにしている。	/	/	/	/		状況や内容に合わせ、参加者を決め参加していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
との連携	2		○		現在、医療的ケアが必要な児童はいない。						該当者なし。
関係機関との連携（続き）	3		○		現在、医療的ケアが必要な児童はいない。						該当者なし。
	4		○		学校の引き渡しの際に連絡をいただいたり、学校との繋がりで児童の情報をいただけたりするが全員徹底はできていない。						必要に応じて随時行っていく。
	5		○		日数変更や事業所移行の際に連絡を取ることにはあるが、全員徹底はできていない。						必要に応じて随時行っていく。
	6		○		相談員さんとのやり取りはこまめに行っているが、全員についているわけではない。						必要に応じて随時行っていく。
	7			○	現在、障がいのない子どもと活動する機会は設けていない。	9	2	2	12	他のデイとの交流はあるが障がいの子とはよくわからない。今はコロナでできないと思います。残念です。	イベント日は事業所内と地域を巻き込んで行うパターンを行うこともあったが、今期はコロナの影響もあり行えていない。また大学生インターンなどを通して外部の方と関わる機会は作れていたもので、引き続き継続していきたい。児童クラブ等の関わりは現状は行えていない。
	8		○		小規模にはなるが、社内でお祭りをした際に近所の方が興味を持ってくれたり、露店販売を購入してくれることなどがあった。						今回もコロナの件も考えて延期にとどまった。来年はコロナ対策も踏まえて実施していきたい。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
保護者への説明責任・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	○			契約時に説明するだけでなく、後日説明があった場合も丁寧に対応している。	23	2	0	0	利用者負担に対して口頭説明ない。	利用負担については契約時に説明を行っている。また今年の変更点もあったため、封書でのご案内を行った。必要に応じてしっかりと説明を行い、不明な点について聞きやすくなるよう努める。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	○			計画作成時の聞き取りだけでなく、計画作成後も保護者へ説明している。	22	3	0	0	利用開始後間もないためこれからだと考えています。	説明不十分にならないよう更新時期に再度丁寧な説明を心掛ける。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施			○	以前は勉強会等を実施していたが、現在はコロナの件も踏まえ自粛している。	12	4	3	6	利用開始後間もないためこれからだと考えています。コロナ禍なのでできていない。	コロナ対策も踏まえ、保護者勉強も行っていきたい。
保護者への説明責任・連携支援（続き）	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	○			日誌やメール、送迎などを通し、子どもの様子を連絡している。また月1回事業所会報をWebで見られるようにしている。	21	1	2	1	連絡ノートやe-mail等で伝えたり、問い合わせに関しては迅速に対応していただいています。	連絡帳や日々のメール、送迎時の聞き取りなど、スタッフ内でも共有の徹底を行う。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	○			年一回、保護者面談を行い、児童だけでなく親御さんの悩みや考えを聞ける機会を設けている。	18	4	2	1		保護者面談を通し、保護者の方から子どもの近況をお聞かせいただいている。継続していく。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援			○	以前は実施していたこともあったが、コロナの影響も考え現在は自粛している。	4	5	5	11	親の方が積極的に関わっておりません。	コロナ対策も踏まえ、実施していく方向で検討したい。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	○			苦情があった場合は迅速かつ、なぜそのようなことが起こったのかを部署内で考え、他部署にも共有し、同じことが起こらないよう改善に努めている。	17	1	1	6	送迎や近隣でのトラブルについて、何かあった場合に一言いただくと安心します。	安心してご利用いただけるよう、ご利用の際の出来事変わったことがあった場合は直接、またはお電話での共有を徹底する。
8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	○			児童に合わせた伝え方、見せ方を意識している。	20	3	0	2		引き続き、必要に応じて随時行っていく。	

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
	9	○			月一回予約送付状と一緒に会報を送り、Webで閲覧可能。	24	0	0	2		引き続き、近況の情報をお届けできるようにする。
	10	○			契約時に顔出しのアンケートを実施。それを踏まえて写真などを取り扱っている。	20	1	0	4		今後も個人情報に対して適切な取り扱いを行っていく。
非常時等の対応	1	○			去年のアンケートをもとに再度マニュアルを見直し、保護者へ周知、徹底を行う。	17	3	0	5	活動時間中での具体的な感染対策の説明ない。	広報誌を通して、保護者様へお伝えできるようにする。日々の活動の中での感染症対策についてはメールにて記載しているため、そちらの周知も行っていく。(消毒/マスク着用/換気)
	2	○			年二回避難訓練を実施している。	20	0	0	5		今年度もイベントとして利用してくれている児童と実施。広報誌なども利用して発信していく。
非常時等の対応(続き)	3	○			虐待防止委員会を立ち上げ、研修を2か月に1回実施している。						引き続き社内、社外での勉強会に参加し、意識を高める。
	4	○			個別支援計画には掲載しているが、詳細の説明は省いていることが多い。						契約時の説明、支援計画記載の徹底を今後も行う。
	5	○			食物アレルギーは契約時に聞き取っている。またイベントの時などは、対応を適時保護者へ確認している。						引き続き、契約時に保護者への説明、確認を徹底する。
	6	○			部署内だけでなく、同じグループ内で共有している。						引き続きヒヤリハットの事例を残していく。